

## ■成果指標

目標に対する達成度をわかりやすく示すため、個別目標 1 から 5 ごとの成果指標を設定します。目標は、住宅施策とともに他の関連施策との連携によって達成できるものであることから、関連計画等との整合を図り、計画最終年度（平成 32 年度）の目標値を示します。

### 【目標1】エイジフレンドリーシティを実現する住まい・まちづくり

項目	当初	中間	目標値
●高齢者・障がい者が暮らしやすい住宅整備の普及促進 ・高齢者居住住宅のバリアフリー化率★ ・高齢者居住住宅の高度のバリアフリー化率★	40.3% (H20年)	43.7% (H25年)	75% (H32年)
・バリアフリー化された戸建住宅の割合	61.7% (H20年)	64.4% (H25年)	現状以上 (H32年)
●子育てしやすい、子育てしたい住まいと住環境づくり ・子育て世帯における誘導居住面積水準達成率★ ・最低居住面積水準未達率★	42.9% (H20年)	52.0% (H25年)	50% (H32年)
	4.3% (H20年)	3.2% (H25年)	早期に解消 (H32年)

### 【目標2】安全安心に暮らせる住まい・まちづくり

項目	当初	中間	目標値
●長期優良住宅の普及促進 ・新築住宅(戸建て)における認定長期優良住宅率★	約21% (H22年1月~12月)	19.6% (H22年4月~H27年3月)	30% (H32年度末)
●住宅の耐震性向上 ・住宅の新耐震基準適合率★	約78% (H21年度末)	82.0% (H25年)	90% (H32年度末)
●ユニバーサルデザイン化の促進 ・共同住宅のユニバーサルデザイン化率★	6.8% (H20年)	8.9% (H25年)	8.0% (H32年)
●リフォームに関する適切な情報の提供 ・年間リフォーム実施比率★	0.3% (H20年)	0.2% (H25年)	6% (H32年)

### 【目標3】地域のなかで住み続けられる住まい・まちづくり

項目	当初	中間	目標値
●周辺の景観に配慮したまちなみ形成の誘導 ・まちなみなどの景観についての意識	18.8% (H20年)	約20.6% (H26年)	23% (H32年)

### 【目標4】「環境立市あきた」を実現する住まい・まちづくり

項目	当初	中間	目標値
●省エネ・環境共生住宅の普及促進 ・省エネルギー住宅の比率★	65.0% (H20年)	70.9% (H25年)	70% (H32年)

### 【目標5】「ブランドあきた」を確立する住まい・まちづくり

項目	当初	中間	目標値
●市民主体のまちづくりの促進 ・NPO・ボランティア活動への関心	42.5% (H20年)	43.7% (H26年)	49% (H32年)

注 ★：国指標と同様

秋田市

住生活基本計画

概要版

計画期間 平成23年度  
▽  
平成32年度

秋田市住生活基本計画は、急速な少子高齢社会やライフスタイルの多様化など社会経済情勢の変化に的確に対応するため、市民、事業者、行政の各主体が協力し、本市の地域特性を活かしながら、誰でも暮らしやすい良質な住宅供給と居住環境の形成を図ることにより、市民の豊かな住生活を実現することを目的とした計画です。今回、計画策定から5年が経過し、住生活を取り巻く社会環境の変化に対応するため、見直しを行いました。

## 秋田らしさ 未来に引き継ぐ 住まい・まちづくり

秋田市ではエイジフレンドリーシティの実現に取り組んでいますが、少子高齢化・人口減少が全国に先駆けて急速に進む中、特に高齢者、子育て世帯等における住まいと住環境づくりに努める必要があります。本計画では、住生活全般の「質」の向上を図るとともに、良質なストックを次世代へ引き継ぐことを主眼とした政策を推進していきます。

#### 【目標1】エイジフレンドリーシティを実現する住まい・まちづくり

- 高齢者世帯、障がい者世帯、子育て世帯等、誰もがそれぞれのニーズに応じて、安心で安全に暮らすことのできる住まい・まちづくりを目指します。

#### 【目標2】安全安心に暮らせる住まい・まちづくり

- 住宅地、住宅の防犯性能を高め、犯罪を未然に防止ができる住まい・まちづくりを目指します。
- 住宅の耐震化をはじめとして、災害等に強い住まい・まちづくりを目指します。

#### 【目標3】地域のなかで住み続けられる住まい・まちづくり

- これまで形成されてきたストックを大切に、長く住み続けられる住まい・まちづくりを目指します。
- 人口減少やコミュニティの活力の低下が懸念される地域を中心として、住まいのマッチングや空家等の有効活用等により、居住ニーズに応じて住み続けられ、また住替えることができる住まい・まちづくりを目指します。

#### 【目標4】「環境立市あきた」を実現する住まい・まちづくり

- 住宅の高断熱化や新エネルギー設備の導入等による低炭素社会づくりに向けた住まい・まちづくりを目指します。
- 輸送エネルギーの環境への負荷の低減を図るため、地域の資材の有効活用による建築資材の地産地消を目指します。

#### 【目標5】「ブランドあきた」を確立する住まい・まちづくり

- 市民や次世代が住み続けたいと感じ、秋田市にゆかりのある人々が住みたいと思う、北日本の中核都市にふさわしい、活力と魅力ある住生活を展開し、提案する住まい・まちづくりを目指します。
- 秋田市は、多様な気候風土を有する地域から構成されており、住宅・住環境も様々な特性を持っています。そのため、降雪対策等地域の特性に適應してこれまで培われてきた地域のまちづくりを活かした住まいづくりを促進します。
- 地域の街並みや資源を大切にして、地域の住環境それぞれの質の向上を図る住まい・まちづくりを目指します。



秋田市 都市整備部 住宅整備課 〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号  
TEL: 018-866-2134 FAX: 018-866-2463 E-mail: ro-cshs@city.akita.akita.jp

## ■住宅・住環境の課題

### ◆人口・世帯に関する課題

- 人口減少、少子・高齢化の加速に向けた住環境の整備
- 世帯形成期、子育て期にある世代の定住
- 高齢者・障がい者等の安心居住の確保
  - ①高齢者世帯の安心居住の確保
  - ②高齢者世帯・障がい者世帯のライフスタイルの変化に応じた居住支援
  - ③地域で暮らし続けられるセーフティネットの構築

### ◆住宅ストックに関する課題

- 住宅ストックの実態把握と有効活用
- 住宅の安全・安心の確保
- 良質な住宅・質の向上
- マンションの適切な維持管理への対応

### ◆住宅供給に関する課題

- 市民や住宅関連事業者と行政の連携
- 適切な住宅に関する情報の提供

### ◆公的賃貸住宅に関する課題

- 市営住宅の適切な維持・管理
- 秋田県との連携

### ◆住環境・環境に関する課題

- まちづくりと連動した住環境の維持・向上
- 環境に配慮した住まいづくり

### ◆秋田市の特性や魅力に関する課題

- 子育てしやすい住まい・住環境づくりへの取り組み
- 低炭素社会を実現する住まいづくり
- 魅力あるまちなみ景観の形成
- 秋田市の特性や魅力の発信

## ■基本目標

**目標 1**  
エイジフレンドリー  
シティ（高齢者に  
やさしい都市）を  
実現する  
住まい・まちづくり

**目標 2**  
安全安心に  
暮らせる  
住まい・まちづくり

**目標 3**  
地域のなかで住み  
続けられる  
住まい・まちづくり

**目標 4**  
「環境立市あきた」  
を実現する  
住まい・まちづくり

**目標 5**  
「ブランドあきた」を  
確立する  
住まい・まちづくり

## ■基本施策

高齢者・障がい者が安定して住み続けられる居住の確保

子育て世帯が暮らしやすい住環境整備の促進

真に困窮する世帯への市営住宅の供給

まちづくりと連携し、ニーズに応じた公的住宅の供給

既設市営住宅等の適切な維持管理による有効活用

長く活用できる住宅ストックの形成の促進

まちづくりと連携したユニバーサルデザイン化の促進

災害に強い住まいづくりの促進

地域の防災力向上に向けた活動等の促進

市場を通じたリフォームの促進

多様なニーズに対応したまちなか居住の促進

地域の中心的な市街地の魅力的な居住地としての再生の促進

良好なまちなみ形成の誘導

住宅相談ネットワーク体制の充実

住まいに関する情報の発信や意識の啓発

住宅や住環境づくりに関するNPOやボランティア活動の促進

地域における防犯活動の促進

環境に配慮した住まいづくりの促進

住宅の長寿命化の促進

地域で産出される木材の活用の促進

再生品や再生可能な建築資材等の利用促進

歴史や文化等、地域の魅力を活かした暮らし方や住まいづくり、良好な景観形成の促進

良好な景観保全や景観形成の取り組みの促進

地域で行うまちなみ整備の促進

## ■具体施策（例）

### 子育て世帯が暮らしやすい住環境整備の促進

#### 空き家バンク制度活用の推進

空き家バンクは、秋田市内の空き家を「売りたい」、「貸したい」ことを希望している所有者から、空き家バンクへの登録申込を受けて、その空き家の情報を市のホームページ等で公開し、空き家の利用希望者へ情報提供する制度です。

#### 空き家定住推進事業の推進

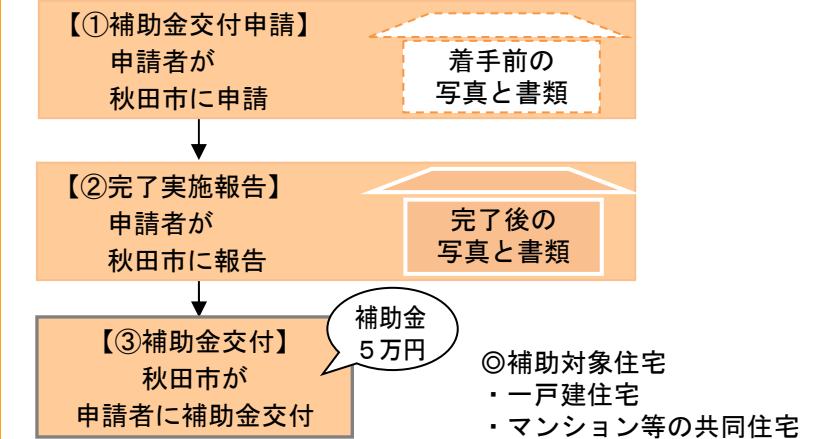
空き家の利活用による定住を目的に、空き家バンクを利用して定住を希望する方の住環境整備を推進するため、空き家の増改築・リフォーム工事に對し補助金を交付しています。

#### 多世帯同居・近居推進事業の推進

多世帯家族の同居又は近隣居住をするための、既存住宅の改修又は改築費用、住宅の新築又は購入費用、貸家の賃貸借契約に係る費用等に対して、補助金を交付しています。

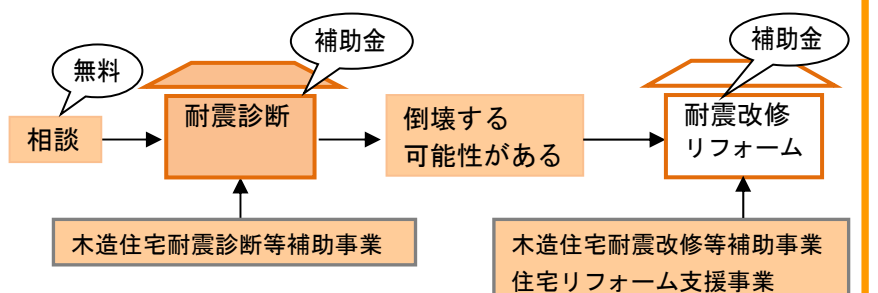
### 住宅リフォーム支援事業の推進

増改築・リフォーム工事に對し5万円を補助します。



### 秋田市木造住宅耐震改修等事業

地震による木造住宅の倒壊等による災害を未然に防止し、市民の安全を確保するため、木造住宅の耐震診断等及び耐震改修等に係る費用の一部を補助します。



太字：重点的に取り組む基本施策